

松島自然の家本館の供用開始について

松島自然の家は、東日本大震災による津波で壊滅的な被害を受けたため、東松島市宮戸地区への移転を決定し、再建事業を進めていた。このたび、本館が完成したため、４月１日から全館を供用開始する。

1 施設概要

所在地	東松島市宮戸字二ツ橋 1	
敷地面積	14,286 m ²	
施設規模	○管理棟 鉄筋コンクリート造 平家 ・所長室・事務室・医務室・多目的トイレ等	681.62 m ²
	○研修棟 鉄筋コンクリート造 2階 ・1階 食堂、2階 研修室	745.77 m ²
	○宿泊棟 鉄筋コンクリート造 2階 ・宿泊室(8名/室)20室(定員160名(本館))	920.52 m ²
	○浴室棟 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 平家 ・男湯・女湯・多目的風呂	311.32 m ²
	○体育館 鉄骨造 2階	966.64 m ²
	建物延べ床面積(合計)	3,625.87 m ²

2 配置図 裏面のとおり

3 事業費 約25億円

4 工期 平成30年6月～令和3年1月(用地造成工事を含む。)

5 供用開始日 令和3年4月1日

6 完成記念式典

- (1) 日時 令和3年3月21日(日)午後1時30分
 (2) 場所 松島自然の家 体育館

松島自然の家本館配置図

